

各位

2021年1月18日
矢作建設工業株式会社

65歳定年制の導入について

矢作建設工業株式会社（本社：名古屋市、代表取締役社長 高柳充広）は、2021年4月1日よりグループ全社員を対象に「65歳定年制」を導入しますのでお知らせいたします。

現在、当社グループは60歳を定年としており、定年後は「定年再雇用制度」により希望者全員を再雇用しておりますが、人口減少や少子高齢化などに伴い優秀な担い手の確保が今後一層難しくなることが予想され、豊富な経験やノウハウを持ったシニア層の活躍が必要不可欠になってきます。

新制度では定年を60歳から65歳に延長することで、60歳以前と同じ役割を担う場合は同等の報酬を得ることができ、成果貢献度によっては60歳以前を上回る報酬を得ることが可能な制度となります。

当社グループは、多様な人材が働きやすく、個々の能力を最大限発揮できる職場環境を整備することで、従業員の一人ひとりの自己実現と企業の持続的成長を目指してまいります。

以上